

## 一般事業 (一般会計)

事業名	対象	事業内容	年度	R3年度	R4年度	R5年度	備考
				(決算額)	(決算額)	(決算額)	
はり灸治療費補助事業	65歳以上の高齢者	健康の保持・増進のため、はり及び灸の施術に要する費用の一部を助成。※1回500円、月5回を限度。	延べ施術日数	2,611	2,997	3,140	
			事業費(円)	1,307,397	1,518,881	1,571,914	
緊急通報システム事業	ひとり暮らし等で、発作を伴う病歴等により緊急時の対応が困難な高齢者	緊急通報装置、ペンダント型発信機等を設置し、緊急時の連絡手段を確保。	登録者数(年度末)	21	17	15	
			事業費(円)	637,670	660,000	576,015	
高齢者住宅改造費補助金交付事業	在宅で生活しており、段差解消等の住宅改造を必要とする高齢者	在宅の要介護高齢者に対し、バリアフリーなど高齢者に配慮した住宅改造に必要な工事費を助成。介護保険の住宅改修費が20万円を超えた場合、1住宅1回に限り住宅改造の工事費用を30万円を限度に補助。	申請件数	1	1	1	
			利用件数	1	1	1	
			事業費(円)	300,000	300,000	300,000	
敬老事業	88歳、100歳以上の高齢者	長寿を祝福し敬意を表して、敬老祝金を支給する。平成31年度(令和元年度)から対象者・内容を変更。88歳(1万円)、100歳(3万円とお花)、最高齢(お花)	対象者	358	363	426	
			事業費(円)	4,190,550	4,738,799	5,136,425	
老人クラブ助成事業	老人クラブ(連合会・単位クラブ)	高齢者の生きがいづくりや健康づくりのため、またボランティア活動を推進し、地域社会を豊かにする活動を支援するため、補助金を交付。	単位クラブ数	37	36	37	
			会員数	1,743	1,676	1,683	
			事業費(円)	2,772,334	3,304,022	3,376,968	
シルバー人材センター活動支援事業	シルバー人材センター	高齢者の社会参加、勤労機会の拡大を図るため、シルバー人材センターの活動に対して補助金を交付。	事業費(円)	14,098,000	14,324,000	14,324,000	
ひとり暮らし高齢者等見守り事業	65歳以上で在宅で生活している人	緊急時や災害時だけでなく、日ごろから地域で支えあう仕組みづくりのため、地域支えあい連絡カードの登録を通し、高齢者の日常の見守り活動を支援。	地域支えあい連絡カード登録連番	6,790	9,208	9,326	
			事業費(円)	154,810	557,191	180,370	
老人福祉施設入所措置事業	身体上・精神上・環境上・経済上の理由により、居宅において生活が困難な高齢者	老人福祉法第11条に基づき、養護老人ホームへの入所措置を行う。	入所者数(3月末)	5	4	4	
			事業費(円)	15,895,454	13,718,987	12,916,024	
市民後見推進事業	市民後見人制度に理解・関心がある人。	市民後見人が安心して活動できるよう、市民後見人登録者を対象としたフォローアップ研修、成年後見運営委員会の開催など、市社会福祉協議会に事業を委託し、支援体制づくりをする。	事業費(円)	2,309,000	3,314,000	2,539,000	